



合唱は楽しい！そして、仲間と歌えることは幸せ！

7月3日の練習から

- 発声：・子音を聞かせて。(ザイザイザイ) の「Z」をもっときかせる。  
・(イーエーアーオーウー) は、最後まで推進力を失わずに。  
・ハミング、裏拍を見ながら歌えるといい。



- ずいずいずっころばし：・同じ曲でも編曲が違うとおもしろい。(信長さんと松平さんの編曲も違う。)  
・160 の速さでスピード感をもって。そのエッセンスを取り入れよう。  
・言葉のアクセントの位置に注意。(とっぴんしゃん)  
・(たわらのねずみが) は、スタカートをかけすぎないこと。(言葉を飲み込まない。)

- いま!：・p5 の「a-イヌやチョウチョウやー」を s p は、pp で歌うが、他のパートの音量をもっと出すこと。  
・p7 の 2 回目の「ひとつのほし」は重要。大切に歌って。  
・「ごおごおごお」のアクセントの位置に注意。滝が落ちていく感じで盛り上げていくところ。  
・p10 の「チュウー」が続く時のリズムに注意。  
・子音がたくさん出てくるので、活かしましょう。

- 雑感：つれづれなるままに (K) -私事ですが、いくつか習っていることがあります。  
一つは卓球です。先日、そのコーチが「上手になり、より楽しくなるためには」と言って下さったこと。  
1、とにかく諦めずに続けていくこと。  
2、練習の時も、漫然とやるのではなく、一つでも目当てをもって取り組むこと。

- もう一つは、習字です。習字の練習をしていると音楽と共通点が多々あると感じます。その先生が、  
1、筆脈が大事 (流れ)  
2、筆意が大切 (こう書きたいという意志)  
3、練習は、多く書けばいいのではない。書いた字を見直して、次にどこをどう直すのかを考えて書き直す。  
この作業が大事。そうしないと、同じ間違いを繰り返すことになる。

- そして、合唱です。筒井、小島両先生も、いつも大切なことを何度も繰り返し言ってらっしゃいます。  
1、音程を正確に。  
2、リズムが重要。  
3、ハーモニーを大切に (一人で歌っているのではない)  
4、上記を踏まえて、表現を高めよう。  
5、家で、復習を。(自分ができなかった所を学び直して)



コーチも先生も同じことを言ってらっしゃると感じます。指導を受けられる機会があることと仲間がいることの幸せを実感し、感謝の日々です。